

医療・看護・介護・福祉の役立つ情報、元気が出る！医労連のホームページをご覧ください

<http://www.aichi-irouren.jp/>

愛知県医労連 春闘速報

発行 2008年4月15日 愛知県医労連・原書記長

連絡先 〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町9-3労働会館本館403 TEL052-883-6955

FAX052-883-6956 メール irouren@roren.net ホームページ <http://www.aichi-irouren.jp/>

<各労組・支部の回答(書)「ニュース」など情報を送って下さい>

春のナースウエーブ第2弾行こう！

70名で白衣宣伝、増員署名は830筆を集約
医師、看護師。介護労働者ふやせ
お年寄りいじめの「後期高齢者医療保険を中止せよ」



この春2回目になる『ナースウエーブ』を4月22日(土)に名古屋・栄で開催しました。医師、看護師ふやせの「増員署名」行動、そしてパレードを70名で行いました。ぽかぽか陽気のなかで、カーネーションのお花を配りながらの行動は、大きなアピールになりました。行動の最後に6月の国会会期末までにどの組合も1人10筆の集約目標を突破しよう、増員署名が全国で50万筆に迫るとの報告に「うあー！！」と歓声も、「みんなの力で、法改正の国会決議をさせようと、意志統一しました。

医師・看護師不足、とともに「後期高齢者医療保険の不安と負担増への怒り」は、リアルで強い関心に

現場からのリレートークで「医師がいないことで救急車がたらい回し、どんなに頑張っても医師がいない」の訴えに、バスを待つ市民や通行する方々が振り返って署名。また、隣で「後期高齢者保険の中止・撤回」を宣伝していた愛知社保協の行動にも、多数の市民が署名する姿が、地元テレビ局も取材に駆けつけ、わたしたちの取り組みに後期高齢者保険制度は、中止させましょう、と患者負担への反対もアピール



「ムダな道路財源に59兆円(10年計画)」の扱いが、国会で取り上げられるなかで、「予算を医療・介護費に回せ！」と訴え行進しました。

【写真上】元気に栄の繁華街をパレード 先頭に行くのは全労災・旭支部のみなさんです

【写真下】医師を増やせ、看護師をふやせのシュプレヒコールに、通行人から手をふって「ガンバッてね」との声もかかります